

☆豊西 歌声サークルきらきらの会☆ ～「歌声喫茶」～

令和5年2月22日午後2:20、豊西自治会集会所にはピアノの音色と歌声が響き渡りました。

この日は豊西歌声サークルきらきらの会主催「歌声喫茶」オープンの日！コロナにより令和2年以降、3年ぶりの開催という事でみなさんワクワクしています。♪約20名が参加し、ゆんたくもそこそこ開始から10曲をノンストップで歌いあげ、後半は参加者からのリクエストタイムもあり皆さんのパワフルさに圧倒されます。

会場装飾や装花、歌集まで手作りの歌声喫茶ではきらきら輝くみなさんの笑顔に出会えました(^^)



美しい歌声が響き渡ります♪～



演奏、歌唱指導は新崎善八郎さん



男性もたくさん参加！

☆「地域共生社会に向けた住民主体の地域づくりを学ぶ研修会in沖縄」で地域活動を発表☆

2/27（月）に豊見城市社会福祉センターで「地域共生社会に向けた住民主体の地域づくりを学ぶ研修会」（主催：さわやか福祉財団）が開催され、厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課の田中氏、大分県臼杵市地域力創生課の石井氏を講師にお招きし、少子高齢社会に向けた住民主体の地域づくりについて研修がありました。少子高齢社会で支え手が不足する中「地域共生」をキーワードに社会資源を活用し、すべての人がその人の強みを活かしながらその人らしく生きる事ができる地域を目指して、県内外では様々な取り組みが行われています。豊見城市からは2層生活支援コーディネーターより協議体の取り組み、上田山川の仲程自治会長よりコロナ禍の手作りマスクポスティングや移動販売車誘致による買い物支援の取り組みを発表しました。

県内でも若いといわれる豊見城市ですが、団塊世代が75歳以上になる2025年には、高齢化率約22%と超高齢社会に突入すると予想されています。日頃から生活の中に「食事・運動・社会参加」を取り入れ、「助け合い・支え合いの地域」を一緒に作っていきましょう！



社会福祉センター2Fレク室



上田山川・仲程自治会長



2層生活支援
コーディネーター・田仲